

事業所名

放課後等デイサービス それいゆ

支援プログラム

作成日

2024年

7月

15日

法人（事業所）理念		私たちは、質の高いサービスを通じて、利用者様や利用者様のご家族を含めて、全ての人が、明るく自立した生活が送れるよう支援し、質の向上を図ります。また、安心、安全で楽しい健康づくりを提案し、生活の質の向上が図られるようにしていきます。								
支援方針		利用者が日常生活における基本的動作及び知識技能の習得、並びに集団生活に適応することができるよう、利用者の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて、適切かつ効果的な指導訓練を行うものとする。								
営業時間		9時	0分	から	18時	0分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支援内容										
本人支援	健康・生活	健康な心と体を育て自ら健康で安全な生活を作り出すことを支援する。また、健康状態を常にチェックし必要な対策を行う。その際、意思表示が困難である子どもの障害特性及び発達の過程・特に配慮し小さなサインから心身の異変に気づけるよう、きめ細やかな観察を行う。（健康状態の把握）身の回りを清潔にし、食事、衣類の着脱、排泄等の生活に必要な基本的技能を獲得できるように支援する。（基本的生活スキルの獲得）さまざまな遊びを通して学習できるよう環境を整える。また、障害の特製に配慮し、時間や空間を本人に分かりやすく示していく。（生活環境を整える）								
	運動・感覚	日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善及び習慣、関節の拘縮や変形の予防、筋力の維持・強化を図る。（姿勢と運動・動作の基本的技術の向上）保有する、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用できるよう、遊び等を通して支援する。（保有する感覚の活用）間隔や認知の特性（間隔の過敏や鈍麻）を踏まえ、感覚の偏りに対する環境調整等の支援を行う（感覚の特性（感覚の過敏や鈍麻）への対応）								
	認知・行動	数量、形の大きさ、重さ、色の違い等の習得のための支援を行う。（数量、大小、色等の習得）認知の特性を踏まえ、自分に入ってくる情報を適切に処理できるよう支援し、認知の偏り等の種々に配慮する。（認知の偏りへの対応）感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害の予防及び適切行動への対応を支援。（行動障害への予防及び対応）								
	言語コミュニケーション	指さし、身振り、サイン等を用いて、環境の理解と意思の伝達ができるよう支援する。（指さし、身振り、サイン等の活用）発達障害の子どもなど、障害の特性に応じた読み書き能力の向上のため支援を行う。（読み書き能力の向上のための支援）文字・記号・絵カード等のコミュニケーション手段を適切に選択、活用し、環境の理解と意思の伝達が円滑にできるよう支援する。（コミュニケーション手段の活用）								
	人間関係社会性	人との関係を意識し、身近な人と親密な関係を築き、その信頼関係を基盤として、周囲の人と安定した関係を形成するための支援を行う。（アタッチメント（愛着行動）の形成）遊び等を通じて動きを模倣することにより、社会性や対人関係の芽生えを支援する。（模倣行動の支援）感覚機能を使った遊びや運動機能を働かせる遊びから、つもり遊び、ごっこ遊び等の象徴遊びを通して、徐々に社会性の発達を支援する。（感覚運動遊びから象徴遊びへの支援）周囲に子どもがいても無関心である一人遊び状態から並行遊びを行い、大人が介入して行う連合的な遊びやルールを守って協同遊びを通して、徐々に社会性の発達を支援する。（一人遊びから協同遊びへの支援）集団に参加するための手順やルールを理解し、遊びや集団活動に参加できるよう支援する。（集団への参								
家族支援		子育て上の課題の聞き取りと必要な助言。子どもの発達上の課題についての気づきの促しとその後の支援。相談支援専門員との定期的な支援会議や支援計画の調整を行う。			移行支援		地域社会への参加・包容（インクルージョン）の考え方に立ち、具体的な移行先との援助方針や支援内容等の共有。また子どもの情報、保護者の意向等について移行先に伝達するとともに、移行先の受け入れ態勢づくりへ協力する。			
地域支援・地域連携		医療機関、保健所、児童相談所等の専門機関と連携し、また地域の教育機関の関係等との連携を強化していく。			職員の質の向上		利用者（子ども）のニーズに応じた適切な支援の提供と質の向上を図るため、PDCAサイクルによる適切な事業所の管理を行う。また従業者の知識、技術の向上のため、種々の研修や学習会に積極的に参加している。			
主な行事等		毎月第二・四土曜日に音楽教室（リトミック等）を実施。第二土曜日にその月に誕生日を迎えた利用者のお誕生日会を行い、第三土曜日には様々な施設へのお出かけを行う。								